

# 諏訪市内に設置するバイオトイレに関する共同研究協定書

## 1. 共同研究者

諏訪市立諏訪中学校に設置するバイオトイレに関する共同研究（以下、共同研究）の当事者は、北海道大学大学院工学研究科環境フィールド工学専攻（以下、北海道大学）、NPO 小貝川プロジェクト21、及び諏訪市教育委員会とする。

## 2. 共同研究の目的

共同研究は、バイオトイレに設置した転落防止装置の機能、維持管理性、耐久性等を評価する目的で行う。

## 3. 共同研究者の役割

北海道大学、およびNPO 小貝川プロジェクト21は転落防止装置の修繕・改良、研究業務、研究のとりまとめを行う。諏訪市教育委員会はバイオトイレの設置、維持管理を行う。

## 4. 共同研究期間

共同研究の期間は、バイオトイレ設置後から平成19年3月31日までとする。

## 5. 共同研究の終了

共同研究期間が終了した後、北海道大学、およびNPO 小貝川プロジェクト21はできるだけ速やかに研究結果を諏訪市教育委員会に報告するものとする。

バイオトイレに設置した転落防止装置は大央電設工業（株）に引き渡すものとする。

設置したバイオトイレの扱いについては、北海道大学、およびNPO 小貝川プロジェクト21は関与しないものとする。

平成 18 年 月 日

北海道大学 教授 高橋正宏



NPO 小貝川プロジェクト21 理事 北村彦蔵



諏訪市教育委員会 教育長 細野 祐 印

